感染拡大を防ぐために

2021年1月12日(火)



高齢者・障害者などをケアする方へのお願い

- 手指衛生(手洗い、手指消毒)
- 手袋の着用
- マスク・エプロン・ガウンの着用
 - 食事介助や口腔ケア、排泄ケアの際 には、フェイスシールド
- 消毒、換気
- 利用者とご自身の健康管理
 - 従事者は体調不良があるときは仕事を 休み、医療機関を受診してください





1 基本的な感染対策の徹底をお願いします









マスクは正しく着けましょう



正しい 着用方法

鼻からあごまでを確実に おおいましょう

プリーツを広げ、ノーズワイヤー 部分を鼻の形に折り曲げる









こまめに手を洗いましょう

- 外出から帰った後
- 食事の前や調理の前
- トイレの使用後





手洗いの手順



流水でよく手をぬらし た後、石けんをつけ、 手のひらをよくこする



手の甲をよくのばす ようにこする



指先・爪の間を 念入りにこする



指の間を洗う



親指と手のひらを ねじり洗いする



手首も忘れずに洗う (厚生労働省)



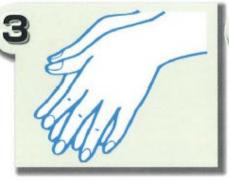
手指消毒の手順(アルコール手指消毒薬)



十分な量の消毒薬 を手のひらに取る



両手の指先に消毒 薬をすりこむ



手のひらにすり こむ



手の甲にすりこむ



指の間にすりこむ



親指にすりこむ



手首にすりこむ

消毒薬はしっかり すりこみましょう

(環境感染学会)



2 職場における感染対策を お願いします



職場における感染リスクに注意

休憩時間に入ったときなど、居場所が 職場から休憩室や喫煙所、更衣室などに 切り替わると、気の緩みや環境の変化に より感染リスクが高まることがあります



居場所の 切り替わり



休憩室での工夫

- 手洗いや手指消毒、マスクの着用
- 密にならない工夫
 - テーブルや椅子の間隔をあける
 - 休憩室を使う時間をずらす
- ・飲食の際、会話は厳禁
- テーブルなどをこまめに消毒
- 出入口の開放など換気を心がける



3 ご自身の体調の変化に注意してください



いつもと違う体の調子に注意

- 新型コロナウイルス感染症を発症しても 発熱がなく、のどの痛みや鼻水だけのこ ともあります
- 一度発熱した後、いったん熱が下がり、 数日後に、また発熱して、せきや味覚・ 嗅覚障害が出る人もいます



いつもと体の調子が違うと感じたら

仕事を休み

会食などの参加を断り

身近な医療機関を**すぐに受診** してください



一発熱などの症状があったら



まずは

身近な医療機関に 電話相談

⇒相談先の医療機関で 診療・検査できない場合は 他院を紹介





市コールセンタ (積極ガードダイヤル) 082-241-4566

(全日24時間対応) 県が指定した身近な 医療機関をご案内







